

神野山ふれあいの森施設管理運営等事業

審査基準

令和6年12月

山添村

目次

第1 本書の位置づけ	1
第2 事業者選定フロー	2
第3 事務局による確認	2
第4 選定委員会による審査	3
第5 指定管理候補者の決定	4
別紙1 審査基準（映山紅周辺エリア）	5
別紙2 審査基準（めえめえ牧場エリア）	6
別紙3 審査基準（公園エリア）	7

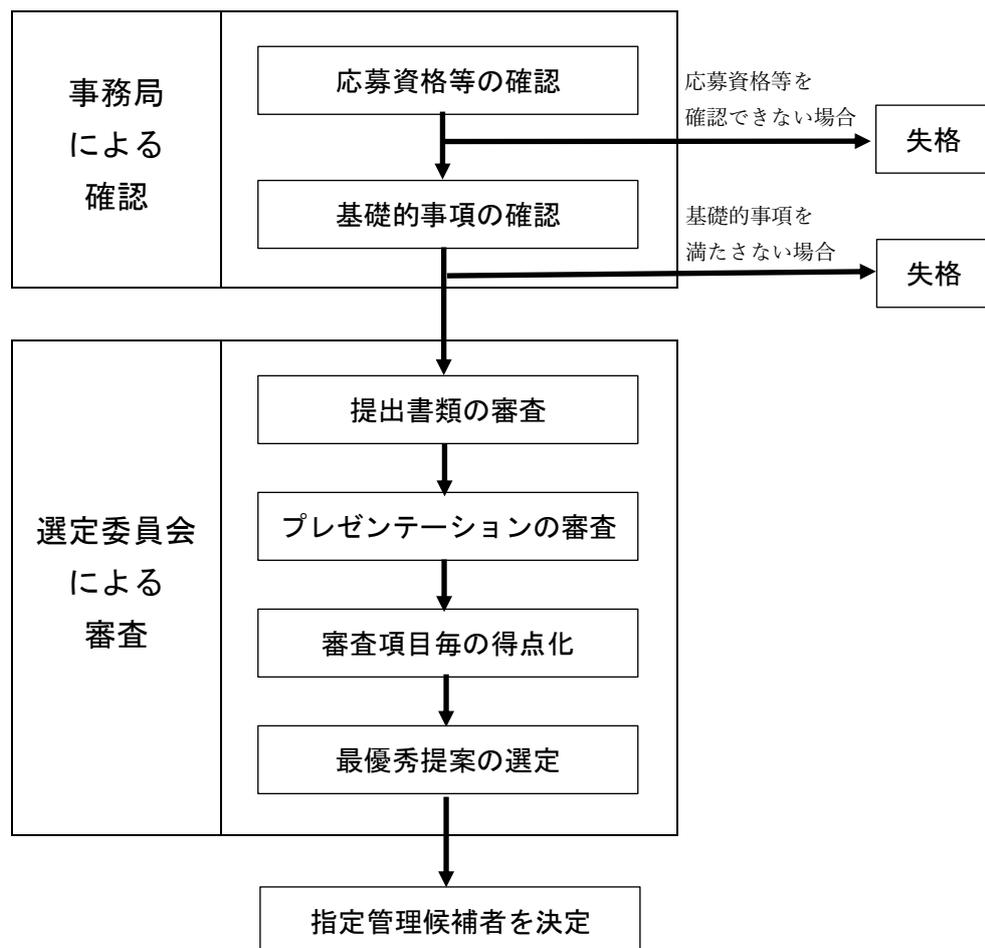
第1 本書の位置づけ

- ・本審査基準は、募集要項と一体のものであり、本事業の指定管理候補者の選定のため、関係団体、学識有識者及び本村職員等で構成する「山添村公の施設に係る指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）」が行う審査について、その方法や基準等を示し、応募者の行う提案に具体的な指針を与えるものである。

第2 事業者選定フロー

- ・事務局による応募要件の充足の確認（申請書等並びに応募者の資格要件等及び制限）の後、選定委員会における審査により、最優秀提案を選定する。
- ・審査の手順は、「（図1）審査の手順」に示すとおり。

（図1）審査の手順



第3 事務局による確認

1 応募資格等の確認

- ・本村は提出された申請書等に基づき、募集要項に記載した応募者が満たすべき応募資格要件について確認する。
- ・確認の結果、資格要件等及び制限に反する事項がある応募者は、選定委員会による審査に進めず、失格とする。

2 基礎的事項の確認

- ・本村は、応募者から提出された申請書等が、「(表1) 事務局による基礎的事項確認項目」に示す事項に該当していないことを確認する。
- ・確認の結果、一つでも該当する事項があれば、当該応募者は、選定委員会による審査に進めず、失格とする。

(表1) 事務局による基礎的事項確認項目

項目
申請書類等（提出資料として求めているものを含む。）に遺漏のあるもの
募集要項に定める方法において作成されていないもの（ただし、誤字・脱字等提案内容への影響が軽微なものを除く。）
提案が法令又は条例違反に該当し、修正・差替え等では回復不可能と認められるもの。
指定管理に係る収支計画書の見積内容に著しい不整合があり、修正・差替え等では回復不可能と認められるもの
指定管理料の提案金額が、本村が示した参考価格から大幅に逸脱しており、かつその根拠が明示されていないもの。

第4 選定委員会による審査

1 審査方法

- ・事務局における基礎的事項の確認を通過した応募者の提案について、選定委員会における審査を行う。
- ・審査方法は、提案書類とプレゼンテーションによる審査を行う。
- ・山添村公の施設に係る指定管理者選定委員会における委員は、「(表2) 選定委員会 委員名簿」に示すとおりである。

(表2) 選定委員会 委員名簿

2 プレゼンテーションの実施方法

- ・プレゼンテーションは、「別紙1 審査基準(映山紅周辺エリア)」、「別紙2 審査基準(めえめえ牧場エリア)」、「別紙3 審査基準(公園エリア)」に記載する各評価項目の評価の確認等のために実施する。
- ・共同事業体により公募に参加した場合、プレゼンテーションへの参加企業は、代表企業は必須とし、質問に対し回答できる体制とすること。
- ・プレゼンテーションそのものは評価の対象としません。

(1) 実施予定日時と場所

- ・実施予定時期は、令和7年2月7日(金)を予定する。
- ・実施予定場所は、山添村役場2-1会議室とする。
- ・各提案者の実施日及び開始時刻等の詳細については、公募受付終了後に文書により各事業者連絡する。

(2) タイムスケジュール

- ・提案者による説明(20分以内)
- ・質疑応答(10分程度)

(3) プレゼンテーション内容

- ・提案書に則したプレゼンテーションを実施すること。

(4) 留意事項

- ・プレゼンテーション実施に係る人数は4名までとする。
- ・プレゼンテーションに際し、特に資料を作成する場合は8部用意し持参すること。

3 審査項目及び配点

- ・応募者から提出された提案書類の各様式に記載された内容が、それぞれの審査項目において、評価基準に適う優れた提案であると評価される場合に評点を付与する。
- ・応募者の提案内容について、「別紙1 審査基準（映山紅周辺エリア）」、「別紙2 審査基準（めえめえ牧場エリア）」、「別紙3 審査基準（公園エリア）」に示す各審査項目の評価基準に応じ評点を付与する。

4 審査項目毎の評点

- ・評価項目の評点は、各審査項目に対し「（表3）審査項目毎の評点表」に基づいて評価を行い、それに応じて評点を付与する。

（表3）審査項目毎の評点表

評点	評価内容
5	特に秀でて優れている
4	秀でて優れている
3	優れている
2	わずかに優れている
1	（管理運営基準等は満たしているものの）優れている点が認められない

5 最優秀提案の選定

- ・選定委員会は、最優秀提案を選定する。
- ・ただし、平均評点が50点を下回った場合、当該提案は最優秀提案として選定しないことがある。

第5 指定管理候補者の決定

- ・本村は、選定委員会による最優秀提案の選定結果を踏まえ、指定管理候補者を決定する。
- ・決定した結果は、応募者に個別に通知する。

別紙 1 審査基準（映山紅周辺エリア）

審査基準		審査の視点	配点
施設の効用を最大限に発揮するものであるか。	施設の効用の発揮	利用拡大を図るための方策が適切にとられているか。	5点
		施設や設備の維持管理は、効率的に計画されているか。	5点
		防災や事故等、緊急時の対応に関する取組みは的確で、事故防止にも取り組んでいるか。	5点
施設の適切な維持管理及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。	管理経費の縮減	管理コスト削減のための創意工夫が組み込まれているか。	5点
		利益の一部を村に還元するような提案はあるか。また、その内容はどうか。	5点
施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているか。	物的能力	団体の経営が安定しており、施設管理を継続安定的に行うことができるか。	5点
		過大な収入（利用者数増など）を見込む、必要な支出を計上してないなど不適切な収支計画となっていないか。	5点
	人的能力	適切な人員や有資格者を配置しているか。	5点
		職員への指導育成、研修体制は十分か。	5点
映山紅周辺の活性化に向けた効果的な提案がされているか。	施設の活性化	神野山の魅力の一つとなっている星空観察を活用し、施設が活性化する提案となっているか。	5点
		神野山でも中核的な施設である映山紅周辺の活性化に向けて新たな提案など創意工夫がされているか。	5点
観光客が満足できる内容と集客効果への提案がされているか。	満足度	食事やサービスの提供を通じて観光客が満足のできる運営内容となっているか。	5点
	集客	季節による集客変化に対応するような内容となっているか。	5点
	情報発信	効果的な情報発信により、施設や事業の魅力を伝える内容となっているか。	5点
周辺地域との連携を図る取組が提案されているか。	連携	地域、関係機関、ボランティア団体等との連携（交流、協力）が、積極的に図られているか。	5点
		神野山周辺施設や山添村内観光施設と連携が図られるような提案がなされているか。	5点
		山添村の特産品などを活用した商品の開発など地域との循環を生むような提案があるか。	5点
その他の要件	自主事業	自主事業の内容が、利用者にとって魅力的なものか。	5点
	その他の提案	地域雇用や地元企業活用など地域活性化につながる提案があるか。	5点
	運営実績	他団体や類似施設における運営実績はあるか。（当該施設の実績を含む。）	5点
合計			100点

別紙2 審査基準（めえめえ牧場エリア）

審査基準		審査の視点	配点
施設の効用を最大限に発揮するものであるか。	施設の効用の発揮	利用拡大を図るための方策が適切にとられているか。	5点
		施設や設備の維持管理は、効率的に計画されているか。	5点
		防災や事故等、緊急時の対応に関する取組みは的確で、事故防止にも取り組んでいるか。	5点
施設の適切な維持管理及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。	管理経費の縮減	コスト削減や収益モデル見直しのための創意工夫が組み込まれているか。	5点
		利益の一部を村に還元するような提案はあるか。また、その内容はどうか。	5点
施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているか。	物的能力	団体の経営が安定しており、施設管理を継続安定的に行うことができるか。	5点
		過大な収入（利用者数増など）を見込む、必要な支出を計上していないなど不適切な収支計画となっていないか。	5点
	人的能力	適切な人員や有資格者を配置しているか。	5点
		職員への指導育成、研修体制は十分か。	5点
観光牧場としての魅力を活かしつつ、収益と観光の両立に向けた効果的な提案がされているか。	収益と観光	観光牧場としての役割を果たしつつ、羊肉生産は他の場所で行うなど収益と観光の両立を図る経営形態構築の提案がされているか。	5点
		羊肉（大和羊）の生産について、新たな展開を検討しているか。	5点
観光客が満足できる内容と集客効果への提案がされているか。	満足度	羊に特化したコンテンツや体験を提案し、観光客が満足のできる運営内容となっているか。	5点
	集客	季節による集客変化に対応するような内容となっているか。	5点
	情報発信	効果的な情報発信により、施設や事業の魅力を伝える内容となっているか。	5点
周辺地域との連携を図る取組が提案されているか。	連携	地域、関係機関、ボランティア団体等との連携（交流、協力）が、積極的に図られているか。	5点
		神野山周辺施設や山添村内観光施設と連携が図られるような提案がなされているか。	5点
		地域全体が恩恵を受けることができるような地域との循環を生むような提案がなされているか。	5点
その他の要件	自主事業	自主事業の内容が、利用者にとって魅力的なものか。	5点
	その他の提案	地域雇用や地元企業活用など地域活性化につながる提案があるか。	5点
	運営実績	他団体や類似施設における運営実績はあるか。（当該施設の実績を含む。）	5点
合計			100点

別紙3 審査基準（公園エリア）

審査基準		審査の視点	配点
施設の効用を最大限に発揮するものであるか。	施設の効用の発揮	利用拡大を図るための方策が適切にとられているか。	5点
		施設や設備の維持管理は、効率的に計画されているか。	5点
		防災や事故等、緊急時の対応に関する取組みは的確で、事故防止にも取り組んでいるか。	5点
施設の適切な維持管理及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。	管理経費の縮減	管理コスト削減のための創意工夫が組み込まれているか。	5点
		利益の一部を村に還元するような提案はあるか。また、その内容はどうか。	5点
施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているか。	物的能力	団体の経営が安定しており、施設管理を継続安定的に行うことができるか。	5点
		過大な収入（利用者数増など）を見込む、必要な支出を計上していないなど不適切な収支計画となっていないか。	5点
	人的能力	適切な人員を配置しているか。	5点
		職員への指導育成、研修体制は十分か。	5点
神野山の魅力を活かし、活性化に向けた効果的な提案がされているか。	活性化	神野山山頂を中心とした公園エリアの活性化に向けた創意工夫がされているか。	5点
		神野山の観光資源（星空観察、つつじ、鍋倉溪など）を生かした活性化に取り組む内容となっているか。	5点
観光客が満足できる内容と集客効果への提案がされているか。	満足度	県立自然公園という立地を活用し、観光客が自然を満喫できる運営内容となっているか。	5点
	集客	季節による集客変化に対応するような内容となっているか。	5点
	情報発信	効果的な情報発信により、施設や事業の魅力を伝える内容となっているか。	5点
周辺地域との連携を図る取組が提案されているか。	連携	地域、関係機関、ボランティア団体等との連携（交流、協力）が、積極的に図られているか。	5点
		神野山周辺施設や山添村内観光施設と連携が図られるような提案がなされているか。	5点
その他の要件	自主事業	自然環境の保護を優先し、自主事業のために開発が行われる場合は最低限にとどめているか。	5点
		自主事業の内容が、利用者にとって魅力的なものか。	5点
	その他の提案	施設老朽化を鑑み、活用する施設と活用しない施設を見越した計画的な提案であるか。	5点
	運営実績	他団体や類似施設における運営実績はあるか。（当該施設の実績を含む。）	5点
合計			100点